

# 京奈和自動車道(仮称)奈良ICとJR新駅の 交通結節点機能を活かしたまちづくり(AIタウン構想)

令和元年 1 1 月

【担当省庁】 国土交通省

## 奈良県における取組

### ■JR新駅(奈良市八条・大安寺)周辺地区のまちづくり～AIタウン構想～

- 当地区は、**高速道路**(京奈和自動車道大和北道路(仮称)奈良IC)と**鉄道**(JR関西本線新駅)による**県内唯一の交通結節点**でポテンシャルの高い地区。
- その立地特性を活かし、IoTや人工知能など最先端の情報技術を活用した高度な都市サービスを提供する**新しいまちづくり「AIタウン構想」**を検討。

#### 【進捗状況】

「AIタウン構想」策定に向けて、**本年10月に「AIタウン特別検討会」**を設置

### ■AIタウン構想と一体で進める道路整備

(奈良市・大和郡山市中心市街地からのアクセス強化)

- (都)西九条佐保線(JR関西本線高架) L=2.0km W=23m
- (都)城廻り線 L=1.0km W=16～29m

## 国にお願いすること

### ■まちづくりに対する支援

**最先端のまちづくりを行うための技術的支援**

### ■道路整備促進に必要な予算の確保

令和2年度以降、(都)西九条佐保線、(都)城廻り線の本格的な工事実施段階への移行により、**事業実施に要する道路整備予算の確保**

【令和2年度要望額:30億円(国費:17億円)】

# 取組概要

